学校番号	T3011

令和８年度　工業科（HS 系列）

教科	実習	科目	実習	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実習の作業を通して色々な工業分野の技術を習得し、新しい技術に自分から対応できる能力と態度を育てる。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
工業の各分野に関する技術を実際の作業に即して総合的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
工業の各分野の技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術 の進展に対応し解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野に関する技術の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む 態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ものつくりに関する工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれた在り方および現代社会における工業の意義や役割を理解している。	ものつくりに関する工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている。	ものつくりに関する工業技術に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展をはかる創造的・実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
パート1	CAD2	応用CAD製図基礎概要 1　三次元 CAD 1　三次元 CAD の基本構成 2　三次元 CAD の利用 ・ 実技練習課題 基礎練習課題(50問) 課題(20問) 総合課題(15問)	a:ＣＡＤによる作品が正確に作成でき、意義や役割を理解しているか。 b:　ＣＡＤに関する正しい思考・判断ができているか。 c:ＣＡＤに興味・関心を持ち意欲的に取り組めているか。	出席 作品 授業態度	出席 作品 授業態度	出席 作品 授業態度
パート2	ペーパークラフト2	・応用正多面体の製作 (展開図の製作) ・準応用正多面体の製作 (展開図の製作) ・自由創作作品制作	a:　ペーパークラフトによる作品が正確に作成でき、意義や役割を理解しているか。 b:　ペーパークラフトに関する正しい思考・判断ができているか。 c:　ペーパークラフトに興味・関心を持ち意欲的に取り組めているか。	出席 作品 授業態度	出席 作品 授業態度	出席 作品 授業態度
パート3	木工加工2	木工加工応用 木工作品作成 1　作品の素材選びと選定 2　作品の設計 3　作品の切断 4　作品の塗装	a:　木工加工による作品が正確に作成でき、意義や役割を理解しているか。 b:　木工加工に関する正しい思考・判断ができているか。 c:　木工加工に興味・関心を持ち意欲的に取り組めているか。	出席 作品 授業態度	出席 作品 授業態度	出席 作品 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度